

トマトの栽培を通して

対象児：5歳児 かえで組

作成者：山川大地

作成日：2022/06/07

☆保育のねらい

・夏野菜の栽培を通して些細な変化に気づいたり、気づいたことを保育者や友達に伝え合ったりしながら夏野菜の生長を一緒に喜んだり、見守ったりする。



☆振り返り

・5月に植えたトマトの苗。「黄色い花が咲いたよ」「緑の実が増えてるー」と毎日の水やりをしたり追肥をしたり倒れないように添え木をしたりと、頑張っって取り組んできた成果が見え始め、実際に見たり触れたりして感じる事ができ、子ども達もすごく嬉しそうな表情を見せてくれています。また、「前より大きくなったからー」と子ども達が残している絵日記にもトマトの生長に合わせた変化が見られるようになってきました。

その中で、遊びたい気持ちが強くなかなかトマトの栽培に気持ちが向かない子がいるのも正直な所です。一緒に喜べるよう、一緒にトマトを見守る時間を作ったり子ども達同士で気にかけて合える環境を作ったり、トマトの栽培活動を通して命の大切さ、自然の中で生きるすごさを感じてもらえるような活動にしたいと思います。

(健康な心と体、自立心、協同性、自然との関わり・生命尊重、数量への関心・感覚、言葉による伝え合い)